

除雪機の事故

事故の概要

【事例①】除雪作業中に転倒し、雪かき部分に巻き込まれて死亡した。

【事例②】除雪機と建物の間に挟まれ、病院に運ばれたが死亡した。

【事例③】シュータ部に詰まった雪を手で取り除いていたら、回転部に右腕を巻き込まれて重傷を負った。



事故の原因

【事例①】安全装置(デッドマンクラッチ)が働かないようにしていたため、転倒して手を離した際に除雪機が停止しなかったものです。

【事例②】後退させる際に操作を誤って除雪機と壁との間に挟まれたものです。

【事例③】エンジンをつけたまま、雪かき棒を使わずに手で取り除こうとしたため腕を巻き込まれたものです。



事故防止のために

◆デッドマンクラッチ等の安全装置は無効化せずに、正しく使用してください。また、緊急停止スイッチを必ず装着してください。

◆雪詰まりを取り除く際は、エンジンを停止して回転部分が止まったことを確認してから、雪かき棒で作業してください。

◆雪上は足元が非常に滑りやすいので、後方への移動や斜面で作業する際は、転倒に注意してください。

◆走行する際には、壁や障害物に注意してください。

◆作業をする場所の安全を確認し、子どもを決して近づけないでください。

